

石川ハイテク交流センターの平成19年度管理状況

施設所管課	商工労働部産業政策課
指定管理者	(財)石川県産業創出支援機構 理事長 谷本 正憲
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
産学官交流の推進に関する業務	<p>産学官交流の機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸先端科学技術大学院大学(以下 先端大)、いしかわサイエンスパーク進出企業等が出席する、いしかわサイエンスパーク交流会(毎週木曜日)を開催し、産学官連携や情報交換を促進 <p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISPフェスタの開催(H19.5.26) 産業を支援する「知」の拠点施設を一般県民に公開するとともに、進出企業の製品や事業内容の紹介、ツリークライミングや草笛作り、縄文の火おこし等を企画実施
利用の促進に関する業務	<p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の顧客リストをもとに電話等により利用促進を図る ・先端大関係者に対する施設利用の働きかけ(H19年度 先端大関係会議件数 99件) ・能美市、能美市商工会へパンフレット配布と施設利用の呼びかけ ・ISP視察に訪れた企業へのパンフレット配布と施設利用の呼びかけ ・市広報への掲載依頼(能美市広報9月号に掲載) ・パンフレット、ホームページの更新等 <p>宿泊者及び施設利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズの反映
使用の許可に関する業務	<p>使用許可等の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設 許可数1,938人、不許可数0 ・会議室 許可数 732件、不許可数0 <p>使用料の収入実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設 8,151,040円 ・会議室 3,714,740円 ・テニスコート 35,350円
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃...大会議室、会議室、宿泊室、事務室、玄関、廊下、トイレ、ホール、レストラン、洗面所 ・日曜清掃...宿泊室等

	<ul style="list-style-type: none"> ・定期清掃...弾性床（年４回）、カーペット床（年２回）、窓ガラス（年２回）、池（年１回） ・ビル管理法に基づく諸検査 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備 ・消防設備 ・電気工作物 ・エレベータ点検 ・通信装置 <p>警備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日１名が常駐（平日１７時半～翌８時半、土・日・祝日 年末年始２４時間体制） <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊室等冷暖房ファンコイル・コントローラ修繕 ・給湯温水器センサー取替修繕 ・トイレ等自動センサー取替修繕 ・大会議室空調ダンパー修繕 等
（その他知事が必要と認める業務）	<p>緊急時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当施設消防計画等による避難・通報訓練の実施（Ｈ１９．８．３０）や緊急時対応についての職員教育の充実

（２）施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H18年度 （参考）	H19年度	前年度比	増減理由
会議室利用者数 （人）	10,330人	9,498人	92%	サイエンスパーク内企業及び地元商工会等への働きかけなどによる宿泊者の増
宿泊者数（人）	1,666人	1,938人	116%	

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
宿泊施設	1,938人	無し	
会議室	732件	無し	

（３）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
宿泊施設	8,151,040円	2,556,410円	下記による
会議室	3,714,740円	0円	
テニスコート	35,350円	0円	

当施設に宿泊する者で、減免の措置を行うことにより、施設の設置目的である「産学官交流等の推進を通じ、高度な科学技術の振興を図る」ことに資する特定の者。

- 対象者 イ、先端大を訪問する者で、教育・研究を支援する者。
 ロ、いしかわサイエンスパーク進出企業・研究所等で、教育・研究を支援する者
 ハ、石川ハイテク交流センターにおいて実施される高度な科学技術の振興に資することを目的として来訪する者。
 ニ、その他、石川県における高度な科学技術の振興に資する目的で利用する者。

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料収入	39,256	人件費	16,235
使用料収入	11,901	光熱水費	9,075
共益費収入	1,133	修繕費	3,190
労務費負担金収入	7,687	委託費	24,643
雑収入	193	賃借料	986
		消耗品費	803
		修繕積立金	2,172
合計	60,710	合計	60,170
収支差額			

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)
 利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成20年2月	宿泊施設において、暖房の調整ができない。(1件)	修繕の実施(2月)

事故、故障等

年月	内容	対応
平成19年4月	給湯水ユニットヒューズ修繕	応急処置し詳細調査後に修繕実施
平成19年6月	207号室ファンコイル修繕	
平成19年6月	給湯温水器バーナー取替修繕	詳細調査後に修繕実施
平成20年1月	大会議室空調ダンパー取替修繕	

その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	・宿泊者の朝食を宿泊者の部屋に準備し、出社や登校を各個人に合わせるよう配慮した。 ・過去の顧客リストをもとに電話等により利用促進を図るとともに、能美市、能美市商工会等へ積極的な利用の働きかけを行った結果、全体として宿泊者数が増加した。 ・先端大及びいしかわサイエンスパーク進出企業等といしかわサイエンスパーク交流会(毎週木曜日)を開催し、利用促進に対する働きかけを行っている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・施設の維持管理を適切に運営し、専門的知識等を必要とする部門は、外部専門業者に委託し、敏速、適切な管理を実施した。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・適切な人員の配置によって、施設の設置目的である産学官交流等を推進するとともに、適切な管理運営が行える体制となっている。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	・個人情報に関する指針を定めるとともに職員に周知をはかり、適切な情報管理を行っている。 ・利用者の苦情に対して迅速に修繕対応を行うなど、適切な苦情処理がなされている。
総合評価	B	・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、施設利用者の利便性向上やサービスの向上、利用促進に向け新たな取り組みを実施しており、今後の成果に期待できる。

評価基準

- A(優):仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良):仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可):仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可):仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優):適正であり、優れた実績をあげている
- B(良):適正である
- C(可):概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可):改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

--